

自然数

1, 2, 3, 4, 5, 6, ...

幼児でも分かる数字

整数

$\dots, -3, -2, -1, 0,$
 $1, 2, 3, \dots$

整数 = 自然数 + (0 と マイナスの数字)

有理数 (分数の形で表される数)

$$-\frac{3}{13}, -\frac{5}{6}, \frac{1}{2}, \frac{1}{3}, \frac{2}{3}, \frac{7}{12}, \dots$$

有理数 (分数の形で表される数)

$$-\frac{3}{13}, -\frac{5}{6}, \frac{1}{2}, \frac{1}{3}, \frac{2}{3}, \frac{7}{12}, \dots$$

$$2 = \frac{2}{1}, \quad -6 = \frac{-6}{1} \text{ と考えることができる}$$

ので、整数は有理数に含まれます

有理数（分数の形で表される数）

有理数は rational number を日本語訳した言葉です。rational は「合理的な」などの意味がありますが【ratio+nal】と区切って【比率 + の】と訳すべきでした。

つまり rational number は、 $\frac{\triangle}{\star}$ のように、比率として表せる数字ということです。

無理数

$$\sqrt{2}, \sqrt{3}, 6\sqrt{5}, 2 + \sqrt{7}$$

$$\pi = 3.14 \dots \text{など}$$

数の世界

